

第66回行政機関（県経済産業部）と徳島県商工会議所連合会との連絡 会議の開催について

令和6年7月4日（木）、徳島グランヴィリオホテル1階（グランヴィリオホール）に於いて、第66回行政機関（県経済産業部）と徳島県商工会議所連合会との連絡会議が開催され、当所からは坂東会頭、川真田専務理事が出席しました。まず、令和6年度からの経済産業部の組織改編について、続いて「令和6年度 経済・労働・観光関係の主要施策の概要」について黄田経済産業部長から説明がありました。その後、各会議所会頭からは、それぞれの団体が抱える課題について、県の姿勢や対応について意見、要望が述べられ、県の担当課長等がこれに答えるかたちで会議が進められました。坂東会頭からは、「県内では事業数が大幅に減少、それに伴い会員数も大幅に減っている中で、事業者の高齢化、事業承継の問題も迫っている。適正な事務局数、合理的な運営等について、商工会議所と商工会の在り方をどのように考えているのか」との問い、担当課長からは、非常にセンシティブな問題であり、たちまちの合併等は難しい、まずは連携することで業務の効率化を図って頂きたいとの回答がありました。

【連絡会】15:30～16:25



【質疑】

